学校コード F113310103830
注３

設置年度　　令和　　４年度
計画の区分：　研究科の専攻の設置又は課程の変更
注１

**届出**

注2
武蔵野大学大学院 ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ研究科 ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ専攻（博士後期課程）

# 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人武蔵野大学
令和４年５月１日現在

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

## 1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学校法人武蔵野大学

（2）大　学　名

武蔵野大学

（3）調査対象大学等の位置

〒１３５－８１８１
東京都江東区有明三丁目３番３号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

| 職　　名 | 設　　置　　時 | 変　更　状　況 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 理 事 長 | （ ナガノ　リョウホウ ）<br>長野　了法<br>（令和２年１０月） | | |
| 学　　長 | （ ニシモト　テルマ ）<br>西本　照真<br>（平成２８年４月） | | |
| 研究科長 | （キヨキ　ヤスシ）<br>清木　康<br>（令和４年４月） | | |
| 専攻科長 | | | |

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和３年度に報告済の内容　→（３）
令和４年度に報告する内容　→（４）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

## （５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和４年度の履行状況報告書の提出について（依頼）を確認してください）。
・　様式は、平成３０年度開設の４年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和４年度までの５年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

### （５）－①　調査対象学部等の名称等

| 調査対象学部等の名称（学位） | 学位又は学科の分野 | 設置時の計画 | | | | 学生募集の停止について | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | | |
| ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ研究科<br>ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ専攻<br>（博士後期課程）<br>博士<br>（ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ学） | 工学関係<br>経済学関係 | 3<br>年 | 3<br>人 | －　年次<br>－<br>人 | 9<br>人 | 新規入学者を募集中 | 【基礎となる学部等】データサイエンス学部データサイエンス学科/データサイエンス研究科データサイエンス専攻（修士課程） |

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

### （５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

| 区分＼対象年度 | 令和４年度 | | 令和５年度 | | 令和６年度 | | 平均入学定員超過率 | 開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | | | |
| Ａ　入学定員 | 人<br>3<br>（－）<br>［－］ | 人 | 人<br>（　）<br>［　］ | 人 | 人<br>（　）<br>［　］ | 人 | 1.00倍 | －倍 | |
| 志願者数 | 3<br>(—)<br>[1] | —<br>(—)<br>[ — ] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | | | |
| 受験者数 | 3<br>(—)<br>[1] | —<br>(—)<br>[ — ] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | | | |
| 合格者数 | 3<br>(—)<br>[1] | —<br>(—)<br>[ — ] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | | | |
| Ｂ　入学者数 | 3<br>(—)<br>[1] | —<br>(—)<br>[ — ] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | (　)<br>[　] | | | |
| 入学定員超過率Ｂ／Ａ | 1.00 | | | | | | | | |

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、((　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　［　］内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和４年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

| 対象年度 / 学　年 | 令和４年度 | | 令和５年度 | | 令和６年度 | | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | |
| １年次 | 3<br>[1]<br>(—) | —<br>[—]<br>(—) | [　　]<br>(　　) | [　　]<br>(　　) | [　　]<br>(　　) | [　　]<br>(　　) | |
| ２年次 | | | [　　]<br>(　　) | [　　]<br>(　　) | [　　]<br>(　　) | [　　]<br>(　　) | |
| ３年次 | | | | | [　　]<br>(　　) | [　　]<br>(　　) | |
| 計 | 3<br>[1]<br>(—) | | [　　]<br>(　　) | | [　　]<br>(　　) | | |

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・（　）内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分 / 対象年度 | 在学者数(b) | 退学者数(a) | 内訳 入学した年度 | 内訳 退学者数 | 内訳 退学者数 うち留学生数 | 主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和4年度 | 3 人 | 0 人 | 令和4年度 | 0 人 | 0 人 | |
| 令和5年度 | 人 | 人 | 令和4年度 | 人 | 人 | |
| | | | 令和5年度 | 人 | 人 | |
| 令和6年度 | 人 | 人 | 令和4年度 | 人 | 人 | |
| | | | 令和5年度 | 人 | 人 | |
| | | | 令和6年度 | 人 | 人 | |
| 合　計 | | 0 人 | | 0 人 | 0 人 | |

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。（在学者数から退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{3} = 0.00\%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \text{\#DIV/0!}\%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \text{\#DIV/0!}\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

## ６　附帯事項等に対する履行状況等

| 区　　分 | 附　帯　事　項　等 | | 履　行　状　況 | | 今後の<br>の実施計画 |
|---|---|---|---|---|---|
| 認　可　時<br>（令和３年） | 完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 | 遵守事項 | 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員は、完成年度を終えて退職となる。当該教員の退職後には50代以下の教員を積極的に採用する予定であるため、教育研究の活性化と継続性は確保される。<br>若手教員の育成にあたっては、本学の教員資格審査の際の基準となる教育業績及び研究業績の両面から行う。また、今後は教員組織の編制方針を作成し、検証をしていく。 | 履行中 | 退職者が出次第、同等の教育研究実績を持つ教員を順次採用し、教員の年齢構成の改善に努めると共に、教育研究指導体制を充実させる予定である。<br>若手教員の育成にあたっては、本学の教員資格審査の際の基準となる教育業績及び研究業績の両面から行う。<br>教育面においては、学生に対するアドバイス業務や学内外の講座等の担当、大学が有益と認めた社会活動・教育活動等への取り組み状況が評価対象となるため、積極的に上記業務に関わるよう指導する。<br>研究面においては、学会の発行する学会誌への掲載や、研究機関等の発行する学会雑誌や研究報告書への論文掲載、研究紀要等への積極的投稿が教員資格審査の対象となるため、学内特別研究費制度や図書出版助成制度を活用させて、若手教員の研究活動を積極的に支援する。 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。